

ART CRAFT
TRADITIONAL
WORKSHOP漆
藝
体
験
伝
統
技
法
|
金
継
ぎ

漆ラボ 漆藝体験ワークショップ
日本文化に触れる「金継ぎ」体験
開催日
2022年9月25日(日)から(全6回)

伝統的漆藝の技、金継ぎの美を体験してみませんか？

「金継ぎ」とは、陶磁器の割れや欠けた部分を漆で接着し、金粉等で加飾する伝統的な修理技法で、継ぎ跡が生む表情は、使い慣れたうつわに新たな魅力を加えます。傷を繕い、古きを愛する金継ぎは、うつわの背景にある物語を重視する、日本人の精神性をもっともあらわした手仕事といえます。

今回は、お手元のうつわを持参頂き、ご希望の加飾方法で金継ぎを仕上げます。本漆を使用した本格的な金継ぎの連続講座となります。

日時 | 2022年 ①9月25日(日) ②10月9日(日) ③10月23日(日) ④11月6日(日) ⑤11月20日(日)
⑥12月11日(日) 各日ともいずれも13:00~15:30 (全6回)

会場 | 守口市立図書館 会議室1
定員 | 10名 (先着事前申込制)
参加費 | 20,000円 (材料費込み※金粉は別途購入)
お申込 | TEL06-6115-5475

①希望講座 ②お名前 ③お電話番号をお伝え下さい
お電話または、当館3階受付窓口にて直接お申込み (頂いた個人情報はこの講座にのみ使用します。)

講師 | 唐澤祥子 (Shoko Karasawa)

京都市立芸術大学 漆工専攻を卒業後、作家として活動。グループ展への出展多数。また工芸ユニット「てのひらぼ」としても活動しイベントを企画、自身も作家として出展。2017年より自身の漆ブランド「karak」にて漆器、アクセサリをデザイン、制作している。

講師 | 堤卓也 (Takuya Tsutsumi) (株)堤浅吉漆店 専務。第5回のゲスト講師

北海道大学農学部を卒業後、他業種を経て2004年から(株)堤浅吉漆店入社。漆漉し・精製・調合等に携わり、伝統産業や修復分野において、ニーズに合わせた商品を提供。2016年、漆の持つ可能性や魅力を、次世代を担う子ども達に伝える取り組み「うるしのいっば」をスタート。学生向けの工場見学や冊子制作などを行う。第3回三井ゴールデン匠賞受賞。

備考 | ガラスは継げません。
主催 | 守口市立図書館 生涯学習フロア



YouTube



Twitter



HP

守口市立図書館 (Moriguchi City Library)

〒570-0003 守口市大日町2丁目14番10号

TEL 06-6115-5475 開館時間 9:00~21:00 休館日 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)

Osaka Metro 谷町線 3番出口より直進200m / 大阪モノレール 大日駅より徒歩5分

